

良型交じりでの〜りのり 相模湾のヤリイカ好調キープ

相模湾腰越港出船 撮影◎鈴木良和

★これからの季節、沖合のイカ釣りはヤリイカが主役だ



▼この日のタナは底から5メートルほど



▲赤白ウキスツテによく乗りました ▲初期は小型が多いので乗りを見逃さないようソフトにシャクろう



▲いい日はトップで25杯以上釣れることもある



▲今後はどんどんサイズアップしていくはず



★貸し竿でヤリイカ初挑戦のグループも全員ゲット



▲ツノを投入器に収めながら取り込もう



▲オマツリ防止のために合図が出たらオモリを前方に投げ入れよう



▲単発の乗りが多かった

同船は予約時に釣り座を指定することも可能
▼スルメも交じった

るのは釣り人ならではの特権。シーズ初期の肉厚で軟らかい美味なイカを狙って出かけてみてはいかがだろう。(詳細は58ページ参照)



▲ヤリイカは興奮すると真っ赤になる



◀釣りはエボシ沖の水深140～160メートル前後

◎手持ちで船の上下動をかわしながら巻き上げてバラシを防ごう



◀仕掛けはブラツノ11センチ5～7本のプランコ式、オモリ120号を使用

